

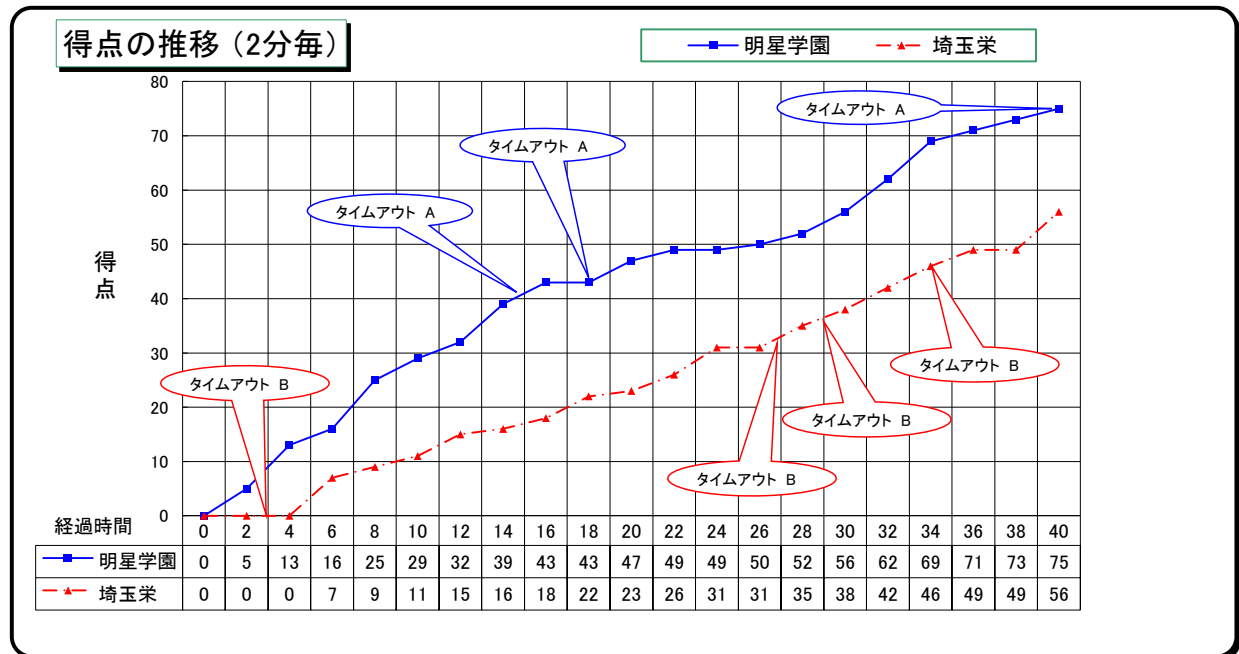
# 平成23年度 第22回 関東高等学校バスケットボール新人大会 【女子】<準決勝>

平成24年 2月12日(土)	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	大会2日目	Cコート	第1試合 9:30~
<b>&lt;チームA&gt;</b> <b>明星学園</b> 東京		75 { 29 1Q 11 18 2Q 12 9 3Q 15 19 4Q 18 } 56		<b>&lt;チームB&gt;</b> <b>埼玉栄</b> 埼玉
主審: 小坂井 郁子(神)		副審: 山田 健一(茨)		

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	平松 飛鳥	23	3	4	6	
◎	5	立山 果奈	7	1	2		2
◎	6	水野 菜穂	7		2	3	3
◎	7	王 昕	20		8	4	3
◎	8	鈴木 梨菜	16		8		1
	9	本多なるみ					
○	10	川野 舞	2		1		
○	11	宮下 早紀					
○	12	島田 莉帆					
	13	指宿 真里					
○	14	岡庭 好美					
	15	星 亜矢乃					
○	16	伊神 好花					1
	17	市川 理穂					
	18	野口 紗希					
コーチ 椎名 真一							
合計			75	4	25	13	10

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	小林 杏理	7	1	2		4
◎	5	ナウタヴァイ圭理	20	2	6	2	3
	6	萱沼 史織					
◎	7	柿沼かすみ	12		6		2
◎	8	目 千紘	8	1	2	1	2
◎	9	佐藤 遥	5		2	1	2
	10	立岩 侑奈					
○	11	川崎 葉	4		2		
	12	藤野 里彩					
	13	大迫 実桜					
	14	串田 愛美					
	15	大畑理佐子					
	16	松村 未来					
	17	村上 菜緒					
	18	中村 真弓					
コーチ 一ノ瀬和之							
合計			56	4	20	4	13

◎:スターター / ○:出場 / 3P:3点シュート(本数) / 2P:2点シュート(本数) / FT:フリースロー(本数) / Foul:パーソナルファウル



**戦評** 記者: 石前 陵

関東新人女子準決勝の1戦。第1P、明星学園(以下明星)は、マンツーマンと2-3ゾーンのチェンジングディフェンス、埼玉栄はマンツーマンディフェンスでゲームスタート。開始早々からお互いにコート上を縦横無尽に走る展開で観客を魅了する。明星は、チェンジングディフェンスで埼玉栄を翻弄し、開始4分間ノーゴールに抑える。その間に④平松のドライブインやミドルシュート⑦王のポストプレイやオフェンスリバウンドからシュートを決める活躍で13-0とする。その後、埼玉栄は相手ディフェンスの隙を見つけ果敢にドライブインを試みて活路を見出していくが、29-11明星リードで終了。

第2P、第1P同様両チームは、スピード感あふれる攻防を続ける。明星は、好調の④平松が3Pシュートを2本を決め突き放しにかかるが、埼玉栄も負けじと⑤ナウタヴァイと⑦柿沼のミドルシュートで応戦する。互いに激しいディフェンスを続ける中、47-23明星が僅かにリードを広げる。

第3P、点差を縮めたい埼玉栄は、マークマンへのプレッシャーを強める。特に、明星センター⑦王に対しては積極的にダブルチームでポストプレイを封じ、反撃の機会を伺う。しかし、明星も⑦王からパスを展開し得点を重ね主導権を簡単には渡さない。一進一退の攻防は続き、56-38明星リードで終了。

第4P、埼玉栄は⑤ナウタヴァイを中心にオフェンスを組み立て得点を重ねるが、明星の正確なシュートをなかなか止めることができない。終盤、オールコートマンツーマンディフェンスで追いつがるものの、明星の豊富な運動量の前に75-56で敗れ、明星が決勝進出となる。